

<2016年 日本ベルギー外交関係樹立 150周年事業>



【日本側 名誉総裁】天皇陛下
【ベルギー側 名誉総裁】フィリップ国王陛下



日本ベルギー友好 150周年認定事業ブルージュ・ジャパン・デイ

- 開催場所 ベルギー王国・ブルージュ市
- 開催時期 2016年6月25日(土)~26日(日)【2日間】
- 開催会場 ベルギー王立ブルージュ市民劇場
- 主催 ブルージュ・ジャパン・デイ2016実行委員会
(ブルージュ・コンベンション・ビューロー、ワールドイベントリンク株)
- 協力 ブルージュ観光局、一般社団法人日本原史文化研究協会
- 後援 在ベルギー日本大使館 賛同 ベルギー・フランダース観光局
- 協賛 株式会社ライセンス・ジャパン、AIU保険会社
- 参加団体
邦楽、茶道、着物、日本舞踊、いけばな、太鼓、墨絵、折り紙



<2017年 日本デンマーク外交関係樹立 150周年事業>



【日本側 名誉総裁】皇太子殿下
【デンマーク側 名誉総裁】フレデリック皇太子殿下



日本デンマーク外交関係樹立 150周年認定事業オーデンセ・ジャパン・デイ

- 開催場所 デンマーク王国・オーデンセ市
- 開催時期 2017年8月17日(木)~19日(土)【3日間】
- 開催会場 カルチャー・マスキネン、オーデンセ市庁舎メイン・ホール
フラワーフェスティバル・メイン・ステージ
- 主催 オーデンセ・ジャパン・デイ2017実行委員会
(オーデンセ市、フラワーフェスティバル事務局、ワールドイベントリンク株)
- 協力 デンマーク日本人会、一般社団法人日本原史文化研究協会、
白鷹株式会社、京都おぶぶ茶苑、ツムラーレ・コーポレーション
- 参加団体ジャンル
舞楽、茶道、歌・語り、日本舞踊、和太鼓・篠笛、フラワーアレンジメント
現代折り紙、日本刺繍、ミニチュア弦楽器、日本画、浴衣着付
緑茶試飲、日本酒試飲



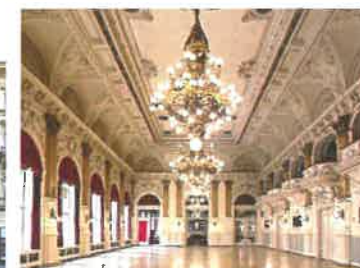
日本オーストリア友好 150周年記念認定事業

リンツ・ジャパン・デイ 2019
～日本伝統文化芸術祭～



2019年に日本とオーストリアは国交樹立 150周年となる節目の年を迎えます。両国政府はこの記念すべき年をできるだけ多くの人々と共に祝い、両国の交流を一層促進するため、両国で様々な事業が周年事業として開催されます。
リンツ・ジャパン・デイはこの公式認定事業として、日本の伝統文化を中心に紹介する上演、展示、ワークショップを通じ、両国の相互理解を深め、世界平和に貢献することを目的に開催致します。

- 開催日 2019年6月22日(土)
- 開催都市 オーストリア共和国リンツ市
- 主催 リンツ・ジャパン・デイ実行委員会
- 協力 リンツ市、リンツ観光局、オーストリア観光局、(一社)日本原史文化研究協会※これから申請の団体も含まれます
- 開催会場 Palais Kaufmännischer Verein



リンツ中心部の歩行者専用ゾーンに位置し、パレという名前の通り、バロックの宮殿の雰囲気と近代的な設備を併せ持つ市内で最も美しい会場の一つです。1世紀以上の歴史を持ち、ネオ・バロックの漆喰の作品、高貴な木製の床、大きなガラス窓などドナウ君主制の素晴らしい雰囲気を感ぜさせる会場です。

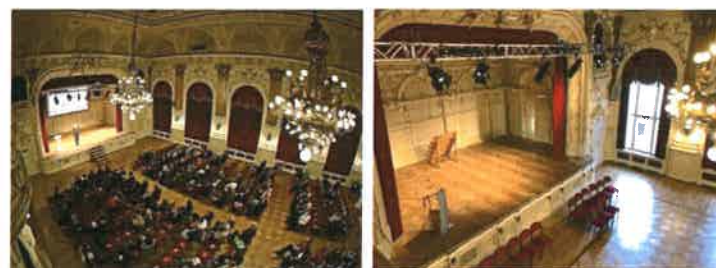
ウエルカム・レセプション

- 開催日 2019年6月21日(金)
- 開催会場 リンツ市旧市庁舎(予定)
- 各代表者への感謝状授与式が行われます。
(感謝状は参加者全員へ用意されます)

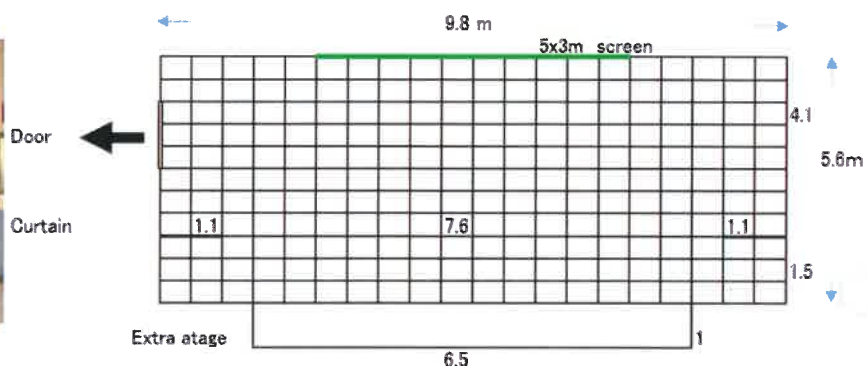


ステージ・パフォーマンス(上演)

- 【開催日】 2019年6月22日(土)
- メインホール 収容人員:約600名



ステージ(7.8m~9.8m)×5.6m



(過去のジャパン・デイ パフォーマンスのイメージ)



展示/ワークショップ

- 【開催日】 2019年6月22日(土)

DER BILDERSAAL 絵画の間 (216 m²)



グループ単体での展示/ワークショップに使用出来る部屋

DER ROTE SAAL 赤の間 (87 m²)

DER BLAUE SAAL 青の間 (69 m²)

DER GELBE SAAL 黄の間 (104 m²)



参加が期待されるジャンル

【舞台/FESTSAAL(385 m²)】

舞踊、邦楽、歌曲、太鼓、篠笛、茶道、華道、着物ショー、殺陣 ほか

【展示・ワークショップ/BILDERSAAL(216 m²)】

書道、茶道、生け花、折り紙、着物着付け、香道、日本画、和紙ちぎり絵、工芸、日本食 ほか

リンツ

リンツはオーストリア第3の都市で、人口約19万人のオーバーエステライヒ州の州都です。街の中心にドナウ川が流れ、両サイドの川岸に博物館やコンサートホール、アートセンター等が並び、それぞれに違ったアートを創りだします。現代アートが盛んである反面、伝統を受け継いだ歴史的な街でもあり、旧市街の中央広場のまわりにはバロック式の美しい建物が並びます。宗教改革の時代にはケプラーがここで天文観測に従事、モーツァルトはリンツ交響曲を作曲、リンツ出身のブルックナーの街としても有名です。

